

情報システム部

1 取組方針

情報システム部は、急速な技術進展の中で先進的な情報技術に対し、適用可能性を十分に見極めたうえで、お客さまが必要とするニーズに即した最適なシステム構築・適用を図っていくことが求められています。それを実現するために2つの分野に重点を置き技術開発に取り組んでいます。

(1) 業務変革を推進するための技術開発

情報技術やネットワークを利用した新しいツール・デバイス活用によるワークスタイルの変革を促進する技術に関する研究。

(2) お客さまから選択されるための技術開発

お客さまとのコミュニケーションやお客さま情報の分析支援等、営業活動などお客さまとの接点に活用できる研究。

2 研究体制

システム計画グループに研究事務局(研究に関する情報発信や計画・審議・運営等)を置き、各グループが自部署の特性に基づいた分野の研究を実施しています。



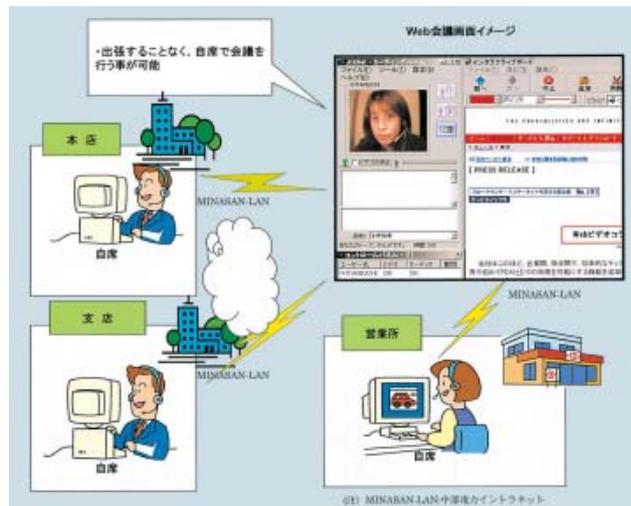
研究担当者および事務局

3 情報システム部の研究概要

情報システム部からのシーズ発信を目的とした最新の研究を2件紹介します。

(1) ワークスタイル変革のためのITツール検証研究

急速な進歩を遂げつつあるITツールの活用による戦略的コストの削減、付加価値の向上、品質向上を狙いとして、将来のサテライトオフィス実現に向けて協調作業や効率的なディスカッションを支援するためのWeb会議やテレワーク環境について検証研究を実施しています。

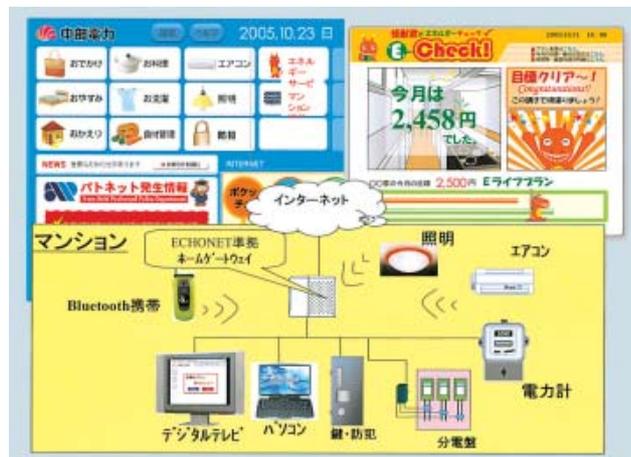


「ワークスタイル変革のためのITツール検証研究」概要

(2) 家庭向エネルギーサービスにおける情報基盤研究

販売業務の更なるIT支援を目指し、マンションのホームネットワークを活用した情報提供のあり方の検証を実施しています。

提供内容は、電気設備・セキュリティのコントロール、電気料金節約に結びつけるための使用状況履歴の表示、マンション生活者に便利な情報提供(ポータル)であり、主婦を中心としたユーザ向け評価を実施しています。



「家庭向エネルギーサービスにおける情報基盤研究」概要

その他、情報インフラ関連の最新技術を調査する「情報インフラ要素技術の調査研究」、販売関連システムに関する最新技術を調査する「最新技術動向研究(販売関連)」、地理情報システムに関する最新技術を調査する「GISの高度利用技術に関する研究」、事務・工事関連システムに関する最新技術を調査する「最新技術のBPR/開発・保守業務への適用研究」を実施しています。

今後も、情報システムに関する最新技術動向調査や適用可能性評価について研究を進めていきます。